

Do! ボランティア



②

人とのふれあいで生きがい

ボランティアUNAKAMI



私たちは、会員41人の大きなボランティア団体です。主な活動としては、海上ふれあいサポーターセンターの「ふれあいーむ」で毎週木曜日と金曜日に行っている生きがい活動支援通所事業に、移送ボランティアとして1人、支援ボランティアとして2人ずつ協力しています。

これは、一人暮らしの高齢者や閉じこもりがちの方、日中を一人で過ごす65歳以上の方や軽い物忘れ程度の方などが、人とのふれあいを通して生きがいを持ち、孤立を防ぐための支援活動です。明るい笑顔で健康チェックを行い、楽しく笑いながら頭の体操などをしていきます。頭の体操はどなたでも楽しく行え、じゃんけんのゲームとペアを使い「手を前に伸ばし、両手でグッパ一回、片手で一回、胸の前でグッパ」や「次は足を上げて前に後ろに、後ろに前にハイポーズ」となかなか上がらない足に悪戦苦闘しながらも、笑い声が絶えず聞こえてくる和やかな雰囲気の中で体操を楽しんでいただいています。特に左右の足の指を開き、指先とかかとで「グッパグッパ」を行っているときなど、時間の経つのも忘れ、気が付くとお昼の時間になってくることもしばしばです。昼食後は、カラオケとだん

らんなど1週間のいろいろな情報交換で話も盛り上がり、午後3時の終了時刻には、新旭音頭をみんなで大きな声で歌うなどして1日を過ごしていただいています。「今日も元気でまた明日！」と海上ふれあいサポーターセンターでお見送り後、帰りの車中で参加した方から「楽しかったね」と言われ、移送ボランティアも「ホッと一息」というような活動をしています。

また、新しい役員も決まりましたので、今後も引き続き地域福祉ニーズに合わせ、自発的に活動を展開していきたいと思えます。



〈問い合わせ先〉
旭市社会福祉協議会
☎ 57-5557

データシート

人のうごき

〔5月1日現在〕	前月比
人 口 71,018人	(-6人)
男 34,682人	(-3人)
女 36,336人	(-3人)
世帯数 24,142世帯(+70世帯)	

〔4月分の移動〕

転入 288人	出生 40人
転出 278人	死亡 56人

火 災

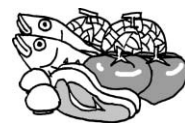
〔4月分〕	今年の累計
建物火災 5件	(9件)
その他火災 3件	(14件)

交通事故

〔4月分〕	今年の累計
事故件数 142件	(596件)
死亡者数 0人	(2人)

おいしいっぱい

あさひの食材



第2回 房総地どり

房総地どりは、県の畜産総合研究センターで作り出された千葉県独自の地鶏です。鶏種は父親が横斑プリマスロック、母親がロードアイランドレッド（合成種・千葉県のみが保持）ですが、産まれたヒナは父親似の外見です。広々とした環境で手間暇かけて約120日間飼養するため、肉は適度な歯ごたえがあり、ジューシーさに富み、食べた途端思わず「うまい」と感動していただけると思います。現在、肉用鶏として飼養しているのは、旭市の1生産者のみで、年間5,000羽ほど出荷しています。



〈問い合わせ先〉
農水産課農業推進班(☎68-1174)